

<報道資料>

2005年9月26日

東京理科大学科学技術交流センター(承認TLO)公開シンポジウム

「東京理科大学イノベーションシンポジウム2005 in 山口」開催

～全国に広がる東京理科大学の最先端研究・技術で山口県の地域産業を活性化～

- 名称 : 東京理科大学科学技術交流センター公開シンポジウム「東京理科大学イノベーションシンポジウム2005 in 山口」
開催日時 : 10月7日(金) 12:00～17:30(展示会場自由見学) / 13:00～17:30(特別講演会)
開催場所 : 山口グランドホテル (JR新山口駅 新幹線口より徒歩1分)
※駐車場には限りがございますので、お車による来場はご遠慮ください。
参加費 : 無料
主催 : 東京理科大学、山口東京理科大学、諏訪東京理科大学
後援 : 経済産業省中国経済産業局、山口県、山陽小野田市、宇部市、小野田商工会議所、
宇部商工会議所、財団法人やまぐち産業振興財団

大学の保有する各種研究シーズや先端技術を山口県をはじめとする地元企業に広く紹介し、産学官連携を通じて山口県の地域経済・産業の活性化に寄与することを目的とする東京理科大学科学技術交流センター公開シンポジウム「東京理科大学イノベーションシンポジウム 2005 in 山口」を、10月7日(金)に東京理科大学、山口東京理科大学、諏訪東京理科大学が合同で開催します。

当日は3大学の先端的な研究開発・技術シーズ、それらを事業化している大学発ベンチャーの取り組み、地域に根ざした事業展開が注目されている地元企業の成果や公的機関との連携事業の実例等の紹介を、パネルや各種製品の展示を通じて行う「展示会場」と同会場内で同時開催される「特別講演会」を準備しております。山口県地域で展開されている産学官が一体となった取り組みを広く紹介し、大学、地元企業、公的機関に出会いの場を提供することで、将来的な新事業創出等地域産業経済の発展を目指していくものです。展示会、講演会とも無料、どなたでも参加できます。

展示会場では、世界的に注目されている最先端の次世代液晶開発に取り組んでいる山口東京理科大学液晶研究所(小林駿介教授)の研究報告や生活支援・社会福祉分野で注目されている実用的ロボット研究(東京理科大学工学部 小林宏助教授)およびその成果を応用開発したマッスルスーツや世界で初めて実用化、市販化された2輪駆動自転車等の展示が行われ、実際に体験できるブースも準備しています。また特別講演会では、本学の先端研究や産学官連携事例を紹介するほか、中国経済産業局や山口県商工労働部から地域に根ざした産学官連携活動の報告や今後の展開、展望についてお話いただきます。

山口県における学校法人東京理科大学の取り組み < 地域産業経済の活性化、地域人材の育成を目指して >

昨年創立10周年を迎えた山口東京理科大学では、最先端の次世代液晶開発に取り組む「液晶研究所」や大学発ベンチャー「ナノオプト研究所」の設立に続き、今年6月には材料科学分野における先進的な研究を目指す「先進材料研究所」を新たに設置、大学をあげて産学官連携による研究を推進しています。また水素燃料電池の研究開発による山口県が推進する「環境マルチパーク構想」への参画、地元企業との共同開発や連携事業の展開等を通じて、山口県地域の産業経済の活性化、地元企業のサポートや県内地域で活躍できる人材育成に取り組んでいます。

■ 東京理科大学科学技術交流センター公開シンポジウム「東京理科大学イノベーションシンポジウム 2005 in 山口」概要

日 時 平成17年10月7日(金) 12時00分～17時30分(展示会/特別講演会)

場 所 山口グランドホテル (JR新山口駅 新幹線口より徒歩1分)

※駐車場には限りがございますので、お車による来場はご遠慮ください。

【展示会】 12:00～17:00

会場内に設置した約30の展示ブースにて、本学の最先端研究技術、地域企業の取り組み、大学発ベンチャーの成果、産学官連携事業の実例等を各種パネルで紹介するほか、各ブースにて各種デモンストレーション、新製品の体験などできます。

展示ブース出展団体一覧(順不同)

【大学関連】 東京理科大学、山口東京理科大学、諏訪東京理科大学および各大学研究室(全15ブース)

【大学発ベンチャー】 (有)ナノオプト研究所、(株)日本ボロン、(株)バイオマトリックス研究所、日本ロボティクス(株)

【県内企業】 宇部興産(株)、宇部マテリアルズ(株)、シンテック(株)、長州産業(株)、(株)東陽テクニカ、(株)トクヤマ、早川ゴム(株)、山口日本電気(株)

【後援団体】 経済産業省中国経済産業局、山口県、山陽小野田市、宇部市、小野田商工会議所、宇部商工会議所、財団法人やまぐち産業振興財団

【特別講演会】 13:00～17:30

プログラム

13:00 開催挨拶

13:10 中国地域における産学官連携の取り組み

講師:中国経済産業局 地域経済部 参事官(産学官連携担当) 隅田 誠

13:30 山口県環境産業マルチパーク構想の取組と今後の展開

講師:山口県商工労働部長 和田卓也

13:50 東京理科大学 TLO の取り組み

講師:東京理科大学科学技術交流センター長 瀬尾 巖

14:10 フラットパネル情報ディスプレイの製造における省エネルギー及びリサイクルと環境問題に関する検討

講師:山口東京理科大学教授・液晶研究所長 小林 駿介

14:30～15:20 (休憩)

15:20 地域新生コンソーシアム研究開発事業中間成果報告「高速応答液晶表示素子用金属ナノ粒子の開発」

講師:山口東京理科大学教授 戸嶋 直樹

15:40 産学官連携事例報告

16:00 各ブース展示会場「自由見学」(17:30 全会場終了)

参加費 無料

問合せ 東京理科大学科学技術交流センター(山口センター) TEL 0836-88-4504 / FAX 0836-88-3400

主催 東京理科大学、山口東京理科大学、諏訪東京理科大学

後援 経済産業省中国経済産業局、山口県、山陽小野田市、宇部市、小野田商工会議所、宇部商工会議所、財団法人やまぐち産業振興財団

創立 125 周年を迎える東京理科大学における産学官連携活動の推進について

来年6月14日、東京理科大学は創立125周年を迎えます。21世紀の科学技術は、平和のための科学、社会のための科学へと向かっています。良心をもって科学する。それが21世紀の科学技術の方向であると考え、「Conscience 科学は良心へ向かう」をコンセプトに各種事業を推進しています。特に科学技術交流センター(承認TLO)が中心となって、長万部、久喜、野田、神楽坂、諏訪、山口の各キャンパスを繋ぎ、全国規模に広がるネットワークを活用し、各地域においてそれぞれ特色のある産学官連携活動を積極的に推進しています。

シンポジウムに関するお問い合わせ : 東京理科大学科学技術交流センター(承認TLO) 山口センター

〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通1-1-1(山口東京理科大学庶務課内)

TEL: 0836-88-4504 / FAX 0836-88-3400 / URL <http://www.yama.tus.ac.jp/>